



青葉匂う

四日市市立港中学校通信

平成30年度 第22号

2月8日（金）発行

県立高等学校前期選抜終わる！

2月7日(木)8日(金)の両日に、三重県立高等学校前期選抜が実施されました。本校の3年生73人のうち17人が受検しました。全体の平均倍率は2.15倍ですが、中には4倍を超える学科やコース科もたくさんあります。

毎年のことですが、前期選抜で内定をもらえる生徒は、志願者数のうち2割5分～3割程度と、とても厳しい現実があることを知っていただきたいと思います。本年度の内定発表は15日(金)で、結果については、受検した生徒に放課後担任が個別に発表します。

生徒・保護者とも高い評価に感謝！！ 学校評価アンケート結果より

保護者の皆様にご協力いただきました「学校評価アンケート」を集計しましたのでお知らせします。この結果を真摯に受け止め、来年度の学校教育活動に活かし、よりよい学校づくりを進めたいと考えています。

4段階で評価していただきましたので、平均値が3.1を超えるもの(3が「だいたいあてはまる」なので、それを超えている)を「高い評価」、3.4を超えるものを「とても高い評価」と判断しました。

平成30年度 港中学校学校教育診断生徒集計		生徒年度比較		
	診 断 項 目 (4:そう思う 3:だいたいそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない)			
		H28	H29	H30
1	学校の施設や設備は安全で使いやすい。	3.5	3.5	3.6
2	体育大会や文化祭などに積極的に取り組んだ。	3.5	3.7	3.7
3	生徒会活動や委員会活動などに積極的に取り組んでいる。	3.4	3.4	3.4
4	自分から進んであいさつをしている。	3.4	3.5	3.5
5	自分から進んで清掃活動に取り組んでいる。	3.2	3.5	3.4
6	規則正しい生活を意識して生活している。		3.2	3.1
7	授業はわかりやすい。	3.3	3.2	3.2
8	複数の先生による授業は分かりやすい		3.2	3.1
9	授業で学習したことは将来の役に立つと思う。	3.3	3.3	3.3
10	朝の読書以外の時間にも読書をしている。		3.1	2.8
11	毎日、家で勉強するように心がけている。		3.1	3.1
12	学校は楽しい。	3.5	3.4	3.4
13	学校は安心して生活できる。	3.4	3.5	3.4
14	部活動に積極的に取り組んでいる。	3.6	3.6	3.6
15	先生たちは親身になって相談のってくれる。	3.3	3.3	3.3
16	いじめは絶対にいけないことだと思う。	3.8	3.8	3.8
17	自分には、よいところがあると思う。	3.0	3.0	2.9
18	将来の夢や目標を持っている。	3.1	3.1	3.0

生徒アンケートでは、18項目中15項目で3.1を超えており、9項目で3.4を超えています。これらのことから、全体的に生徒は、充実した学校生活を送れているものと推察しています。一方課題は「読書」「自尊感情」の2項目です。

保護者アンケートでは、14項目中11項目で、平均値が3.1を超えており、7項目で3.4を超えています。しかし、4項目で昨年度よりポイントが下がりました。これは、3年生の保護者の評価が少し厳しくなったことから、約0.1ポイント下がりました。しかし、1. 2年生の保護者の評価がほとんどの項目で高かったことは大変うれしく思います。一方課題は、「規則正しい生活」「家庭読書」「家庭学習」の3項目です。

次に、診断項目を考察していきます。「学校は楽しい」「学校は安心して生活できる」の項目においては、生徒と保護者ともに、3.4の評価になりました。これは現在、学校が落ち着き、安心できる学習環境の中、のびのびとした学校生活を送れており、

平成30年度 港中学校学校教育診断保護者集計				
	診 断 項 目 (4:そう思う 3:だいたいそう思う 2:あまりそう思わない 1:そう思わない)	保護者年度比較		
		H28	H29	H30
1	「学校づくりビジョン」は適切である。	3.4	3.4	3.4
2	学校は教育環境がよく整備されている。	3.6	3.5	3.5
3	体育大会や文化祭などの学校行事は充実したものになっている。	3.5	3.5	3.4
4	子どもは家庭（地域）でも進んであいさつができる。	3.3	3.2	3.3
5	子どもは規則正しい生活を意識して生活をしている。	3.0	2.8	2.9
6	子どもは家でよく読書をする。	2.7	2.6	2.5
7	子どもは家庭学習の習慣が身についている。	2.8	2.7	2.7
8	子どもは友達と仲良く過ごしている。	3.4	3.4	3.4
9	子どもは安心して学校生活を送っている。	3.5	3.5	3.4
10	学校はHPや通信等で学校の様子を伝えている。	3.4	3.4	3.3
11	授業参観等を実施して、地域に開かれた学校になっている。	3.4	3.4	3.3
12	教職員は親身になって生徒の相談にのっている。	3.4	3.4	3.4
13	教職員は保護者に誠実に対応している。	3.4	3.5	3.5
14	子どもが自分の力を発揮して授業や学校での活動に参加できるようにするための特別な支援や配慮がなされている。	3.3	3.3	3.3

様々な活動に素直に真摯に取り組めていることが数値に現れているものと受け止めています。今後も現在の状態が維持できるよう努力します。

「自分からすすんであいさつしている」の項目において、2年生が少し低くなりましたが、1年生が高くなりましたので、昨年度と同様に3.5でした。校長も毎朝、昇降口付近で生徒を出迎え、生徒と元気な挨拶を交わすようにしています。

また、生徒会役員や学級委員も曜日を決めて、交代で朝の挨拶運動をしてくれています。役員、委員とも大きな声で挨拶をしています。このような取り組みは、生徒同士、生徒と教師の良好な関係を築き、学級が活気づくうれしい活動です。

残念ながら、「朝の読書」は学校で毎日しているものの、家庭での読書や図書室から本を借りて読書するということまで発展していないことがわかりました。生徒は

「1分間スピーチ」の取り組みを通して、自分の読んだお気に入りの本を学級や学年で紹介しています。さらに、教師は「読み聞かせ」を月に1度行ったりしながら、「読書」に対して興味や関心を高める取り組みをしています。また、図書室に新刊図書を多数購入し、図書の新旧の入れ替えを行いました。加えて、学校HPでも紹介したところですが、巡回図書司書が季節や流行に応じたコーナーを設置したりしています。このような活動を継続することで、読書好きの生徒が増えることを期待しています。

「部活動に積極的に取り組んでいる」の項目において、生徒は3.6ととても高い評価になりました。本校の部活動は決して強くはありませんが、参加しない生徒、いわゆる幽霊部員が少ないことが良いことです。本年度は、文部科学省通知に基づき、三重県教育委員会や四日市市教育委員会の「部活動ガイドライン」の指示を受け、部活動時間の削減が始まりました。このような状況の中でも、部活動の意義を大切にし、練習等の質をできるだけ落とさず、短くなった時間の中で充実した活動ができるよう努力していますので、ご理解いただきたいと思います。

本年度の学校教育活動については、学校通信や学校HP、学年通信等を活用して、本校の教育方針および様々な教育活動をお知らせしてきました。しかし、今回の結果を受け、本校の教育方針、教育活動において大切に行っていることを、今まで以上にお知らせするとともに、学校教育活動にご理解をいただけるように、さらに努力しなければならないことを痛感しました。

最後に、本年度の学校評価全体として、「生徒アンケート」「保護者アンケート」ともに高い評価をいただきました。これらの数値だけを見ては、見逃してしまう思いや願いがあることも十分承知しております。

本校の教育活動に対するご理解ご協力に感謝するとともに、さらに気を引き締めて、より良い学校づくりを推進させたいと意を強くしているところです。「学校づくりビジョン」の重点にありますように、「授業改善」「家庭学習・家庭読書の充実」「自尊感情の育成」「体力の向上」を実行していきたいと思っています。

加えて、港中学校区の「保育園・幼稚園・小学校との連携」もはかりながら、今後の教育活動をさらに充実し、生徒が安心して学校生活を送れる学校づくりを推進していきますので、ご協力やご支援をいただきたいと思います。